

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 全国初！！消防団のクラブチーム「広報デザイン部」でPR

自治体名

和歌山県和歌山市

消防団名

和歌山市消防団

1 事業の目的

- 【目的】消防団のクラブチームによる若年層向けの消防団員の入団促進と、全国的なモデル組織としてのPRを図る。
- 【必要性】消防団員の高齢化や団員数の減少が進む中、将来的な消防団の発展のために若年層への働きかけが必要となっている。

2 事業内容

- ①本市消防団の各消防分団から動画編集等を得意とした団員を集めて結成された、クラブチーム「広報デザイン部」が主体となり、各消防分団の活動等を取材、自身で動画編集しSNSで発信する。
- ②消防団員が出演する消防団のPR動画を制作しSNSで発信することで、消防団の活動や魅力を周知する。
- ③若年層がより興味を惹きやすい、バズる動画制作を目指すため、団員向けに動画制作会社による動画制作研修を実施し、動画編集技術を習得する。



消防団員による制作動画



PR動画撮影の様子

3 事業成果

- ①クラブチーム「広報デザイン部」の各団員が、自身で企画し動画編集を行うことで、幅広い活動内容をSNSを通して多くの方に発信することができた。また、撮影により分団の垣根を超えて団員同士の親交が深まり、さらなる消防団活動の意欲向上につながったと考える。
- ②PR動画では、普段の訓練風景や消防音楽隊、現役消防団員による座談会の様子などが紹介されており、より身近な消防団を広報することができた。
- ③動画制作会社による動画制作研修には13名が参加があった。SNSの基礎知識や企画・構成についての座学、スマートフォンを用いた実践により、団員の動画編集技術が向上したことは、今後の入団促進につながるものと期待している。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
動画	本数	10本	8本	
打ち合わせ	回数	10回	10回	
研修参加者	人数	10名	13人	
取材への協力分団	分団	17分団	12分団	

5 その他参考情報

【和歌山市消防団公式SNS】

- ・インスタグラム https://www.instagram.com/wakayamacity_fire_corps/
- ・ティックトック https://www.tiktok.com/@wakayama_city_fire_corps
- ・ユーチューブ <https://www.youtube.com/@shobodanchannel>